安全データシート

作成日： 2019/12/17
改定日： 2024/7/1
文書番号： 437201000

1. 製品及び会社情報

製品名	：	サンカット ML-10
化学品の名称	：	脂肪酸エステル
会社名	：	出光NTG株式会社
住所	：	〒212-0013 川崎市幸区堀川町580 ソリッドスクエア東館15階
電話番号	：	044-386-1659
FAX番号	：	044-386-4159
緊急連絡先	：	技術研究所
緊急連絡先電話番号	：	078-731-8147
推奨用途及び使用上の制限	：	工業品の原料

2. 危険有害性の要約

GHS分類

【物理化学的危険性】

引火性液体	：	区分に該当しない

【健康に対する有害性】

急性毒性(経口)	：	分類できない
急性毒性(経皮)	：	分類できない
急性毒性(吸入・気体)	：	分類できない
急性毒性(吸入・蒸気)	：	分類できない
急性毒性(吸入・粉塵)	：	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	：	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	：	分類できない
呼吸器感作性	：	分類できない
皮膚感作性	：	分類できない
生殖細胞変異原性	：	分類できない
発がん性	：	分類できない
生殖毒性	：	分類できない
特定標的臓器毒性(単回)	：	データなし
特定標的臓器毒性(反復)	：	データなし
誤えん有害性	：	データなし

【環境に対する有害性】

水生環境有害性 短期（急性）	：	分類できない
水生環境有害性 長期（慢性）	：	分類できない

安全データシート

作成日：　2019/12/17
改定日：　2024/7/1
文書番号：　437201000

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル　：　該当無し

注意喚起語　：　無し

危険有害性情報

注意書き

【安全対策】

・取扱い後は、良く手を洗うこと。

・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

・可燃性があるので、火気に注意する。

・全体又は局所排気装置のある換気の良い場所で取り扱う。

・高温で長期間空気に触れると、着色するおそれあり。

【応急措置】

・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

・皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに、多量の水と石けんで洗う。皮膚刺激は生じた場合は、医師の手当てを受ける。

・汚染した衣類は再使用する場合には選択すること。

・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

・吸入した場合：新鮮な空気の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

・流出した場合：物質被害を防止するため流出したものを吸収すること。

【保管】

・使用後は窒素封入後密栓し、直射日光を避け常温で保管する。

【廃棄】

・内容物、容器は当該地域の規則に従って廃棄すること。下水や河川等に投棄しない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分　：　単一製品

化学名　：　脂肪酸エステル

別名　：　－

CAS No.　：　85186-76-1

化学式(分子量)　：　$R_1COO(C_3H_6)CH_3$　R＝C17 (代表)

官報公示整理番号　：　2-798

（化審法・安衛法）

安全データシート

4. 応急措置

一般的アドバイス	：	通常条件での使用の場合、健康上有害であると思われない。
吸入した場合	：	蒸気・ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の洗浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。
皮膚に吸着した場合	：	速やかに汚染した衣服、靴を脱ぎ、付着物はウエス等で拭き取り、多量の石鹸、水で十分に洗い流す。刺激・痛みがある場合や、皮膚の外観に変化がみられる場合、医師の診察を受ける。
眼に入った場合	：	水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
飲み込んだ場合	：	口を水ですすぐこと。医師に連絡すること。
急性及び遅延性の最も重要な症状／影響	：	情報なし
応急処置及び必要とされる特別な処置の指示	：	情報なし
応急措置をする者の保護	：	情報なし
医師に対する特別な重要事項	：	情報なし

5. 火災時の措置

適切な消火剤	：	初期消火の場合、粉末、炭酸ガス、乾燥砂 大規模火災の場合、泡消火剤などを用いて空気を遮断する。
使ってはならない消火剤	：	棒状水
特定の危険有害性	：	通常の消火活動と同様
特有の消火方法	：	周辺火災の場合は、周囲の設備などに散水して冷却する。移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火を行う物の保護	：	消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	：	作業の際には必ず適切な保護具を着用する。 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。出来るだけ風上から作業する。
環境に対する注意事項	：	漏出物が下水や河川等に流出しないように注意し、絶対に投棄してはいけない。
除去方法	：	少量の場合は、おがくず、ウエス、乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。大量の流出には盛土で囲って流出を防止す

安全データシート

る。大体量をスコップ又はヘラ等で空容器に回収する。ソーダ灰等でてから温水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 ： 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱い注意事項 ： 取り扱う際には、換気が十分なところで、安全メガネと化学防護手袋を着用し、皮膚や眼に触れないようにする。又、蒸気や飛沫も吸い込まないようにする。
取扱い後は十分に手洗いする。
火気注意。火気、静電気、衝撃火花等による着火源の生じないよう注意し、換気の良い場所(全体または局所排気装置設置場所等)で行う。
屋外で取扱う場合は、出来るだけ風上から作業する。

接触回避 ： 「10. 安全性及び反応性」を参照。

衛生対策 ： 情報なし

安全な保管条件 ： 直射日光の当たらない、十分に換気をした場所で、密閉容器にて常温(40°C以下)保管する。
酸化剤、強アルカリ類と一緒に保管しないこと。
開封後は出来るだけ速やかに使いきり、万一乱目ができた場合は窒素封入等を行って空気を遮断し、密栓して保管すること。

安全な容器包装材料 ： 鋼製又はステンレス製等の容器

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 ： 取扱いは全体又は局所排気装置を設置した場所で行う。

衛生対策 ： 適切な産業上の衛生・安全基準に則って取り扱う。
休憩前、終業時には手を洗うこと。

管理濃度 ： 該当無し

許容濃度

日本産業衛生学会勧告値(1991年度版) ： 該当無し

ACGIH(TLV) ： データなし

保護具 ： 必要に応じて呼吸器保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣等

安全データシート

作成日： 2019/12/17
改定日： 2024/7/1
文書番号： 437201000

9. 物理的及び化学的性質

外観		： 液体
色		： 黄褐色透明
臭い		： 脂肪酸臭気
可燃性		： あり
燃焼又は爆発範囲		
	上限	： データなし
	下限	： データなし
引火点		： 219°C（クリーブランド開放式）
自然発火点		： データなし
分解温度		： データなし
蒸気圧		： データなし
沸点		： 300°C以上
曇点		： -10°C以下
pH		： データなし
比重		： 0.86（20/4°C）
溶解性	水	： 不溶
	その他の溶媒	： アセトン、アルコール等に可溶
粘度(粘性率)		： データなし
n-オクタノール/水分配係数		： データなし
相対ガス密度		： データなし
粒子特性		： データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	： 密閉容器中、室温で安定である。
反応性	： 密閉容器中、室温で安定である。
危険有害性反応の可能性	： 知見無し
避けるべき条件	： 150°C以上の高温条件
混触危険物質	： データなし
危険有害分解生成物	： データなし

11. 有害性情報

急性毒性	： データなし

安全データシート

皮膚腐食性／刺激性 ： わずかに刺激する。
眼に対する重篤な損傷
／眼刺激性 ： わずかに刺激する。
感作性(呼吸器、皮膚) ： データなし
生殖細胞変異原性 ： データなし
発がん性 ： データなし
生殖毒性 ： データなし
特定標的臓器毒性 ： (単回ばく露) データなし
(反復ばく露)データなし
誤えん有害性 ： データなし

12. 環境影響情報

水生環境有害性
短期（急性） ： データなし
長期（慢性） ： データなし
生態毒性 ： データなし
残留性／分解性 ： データなし
生態蓄積性 ： データなし
土壌中の移動性 ： データなし
オゾン層への有害性 ： データなし
PBT及びvPvB評価 ： 該当無し

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 ： 産業廃棄物として処理する場合、許可を受けた処理業者に委託する。
汚染容器及び包装 ： 内容物を完全に除いた後処分する。処理は関連法規に従って行う。

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号 ： 該当なし
国連輸送名 ： 該当なし
国連分類 ： 該当なし
容器等級 ： III
海洋汚染物質 ： 該当なし
MARPOL73/78やIBC ： 該当なし

安全データシート

作成日：　2019/12/17
改定日：　2024/7/1
文書番号：　437201000

コードに則った輸送

その他(一般的注意)　：　直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。

国内規制がある場合の規制情報

陸上規制情報　：　消防法、道路法に従う

海上規制状況　：　船舶安全法、港則法に従う

海洋汚染物質　：　該当しない

航空規制情報　：　航空法に従う

その他(一般的注意)　：　直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。

緊急時応急措置

指針番号　：　171

15. 適用法令

消防法　：　危険物　第4類　第4石油類(非水溶性液体)
危険等級Ⅲ　火気厳禁

労働安全衛生法　：　該当しない

化学物質管理促進法　：　該当しない

船舶安全法　：　該当しない

航空法　：　該当しない

その他法令　：　該当しない

16. その他の情報

本安全データシート（SDS）は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。

また、当社は、SDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。